

昭和59年2月29日現在

総数 54,998 (-19)

男 26,466 (-12)

女 28,532 (-7)

世帯数 15,390 (-12)

※()内は前月との比較

■昭和59年4月2日発行 ■発行所：鳥栖市役所企画課 (〒841 佐賀県鳥栖市宿町1118番地 ☎09428 ③3111)

鳥栖市民憲章

わたくしたち鳥栖市民は、九千部の山なみや筑後川の、清く美しい自然との調和をはかり、さらに交通の要所としての機能を生かし、力強く未来に向かってすすみます。

1. 自然を愛し、住みよいまちをつくります。
1. きまりを守り、平和で明るいまちをつくります。
1. ふれあいを大切にし、思いやりのあるまちをつくります。
1. 教養を高め、文化のかおるまちをつくります。
1. 働くことを喜び、活力あるまちをつくります。



市制30周年記念募集 入賞作品きまる

たくさんのご応募ありがとうございました

「みんなで考えよう心ゆたかな21世紀の鳥栖」

鳥栖市が誕生して満30周年を迎えました。市ではこれを記念し、1月から記念事業を行ってききましたが、これからも楽しい催しを計画しています。そのひとつとして、みなさんから募集しました市民憲章、市の花、論文・

作文、シンボルマークの入賞作品が、厳正な審査の結果決まりましたのでご紹介します。

なお、入賞作品については、4月1日に市民文化会館で開かれた記念式典で、発表と表彰を行いました。

論文・作文

最優秀賞に 麻生さん(旭小2年)、竹下くん(西中2年)

「あすにはばたく鳥栖市」、「私の考えるまちづくり」をテーマに、将来の鳥栖市を考えていただきました。

応募総数は759人で、最優秀賞には麻生理恵子さん(西田町、旭小2年)と竹下繁己くん(山浦町、鳥栖西中2年)が、また、優秀賞・入選には次の方が選ばれました〔敬称略〕。

【優秀賞】岡本澄久(神辺町、若葉

小5年)▷別府さやか(浅井町、同6年)▷藪田淑子(曾根崎町、基里小3年)▷脇山聡子(村田町、旭小4年)▷江越信一郎(萱方町、田代中3年)▷青木陽子(山浦町、鳥栖西中1年)

【入選】平川栄(鎗田町)▷沼田幸彦(田代外町)▷中村直美、江崎史浩、龍頭修(以上鳥栖小)▷藤井しおり、川崎恵子(鳥栖北小)▷柳島加奈子、森

雅美(若葉小)▷緒方直子、梁井好信、西村恵美、原宏道(田代小)▷橋本亮子、福田浩一(基里小)▷さかいくに子、古賀聡、酒井博一、毛利貴子、古村純子(麓小)▷大山知美、久野真吾、三島裕子(旭小)▷白水孝英、石崎美保、吉松志織、国武真子(田代中)▷小畑智美(基里中)▷佐藤幸、丸山剛、三角典子、古村朋子、出口千恵(鳥栖西中)

「わたしのすきな町」

あそうりえ子

わたしは、ひぜんあさひからとすまで、き車にのって、おばあちゃんの家によく行きます。えきを出ると、すぐ、花のロータリーが、目につきます。きれいな、かわいい花が、うえてあり、えきを出て来た人は、きれいだなあ、と思っているだろうと思います。

でも、そこには、じてん車や、バイクが、ぎっしりつまって、道ろまではみ出して、とめてあります。中には、たおれたりしているものもあります。わたしが、花を見ながらあるいていたら、自てん車に、ぶつかりそうになりました。きちんとおくといいのにと、思います。

そこで、わたしは、えき前を、広くして、花のそばに、ベンチをいくつかおいて、休けいのばしょにしたら、いいだろうなあと思います。自てん車やバイクおきばは、べつに、えきのちかくに、きちんとならべて、おけるようにしたらいいと思います。えきを出て、広ばや、ベンチや、花

があったら、どんなにいいだろうと、思いました。

また、アーケードの手前の道ろは、まがって、家がはみ出ているため、せまくなっています。そこを通るときは、車とぶつかりそうで、とてもあぶないです。だから、広くて、まっすぐな道にして、ほ道をつけてもらったら、車も、ほこうしゃも、あんしんして、通れるし、えきから出たかんじも、すっきりして、気持ちがいいと思います。わたしは、おばあちゃんの家に行くときは、こんなことを、いつも考えるのです。

おばあちゃんの家のおちかくに、市やくしょが、あります。そこは、えき前とちがって、広いしばふがあって、こいがたくさん、およいでいます。わたしは、弟と、よくパンくずのえきをやりに行くのが、楽しみです。

それから、大きなじょうききかん車が、おいてあります。おじいちゃんが、むかし、きかんしだったころ



を、思い出して、いろいろと教えてくれます。わたしは、のったことがないので、おもしろくて、めずらしいです。

とすの町は、「てつどうの町」と、いわれていたことを、知りました。きかん車は、そのことを、わたしたちに、つたえているのだと、思います。わたしたちの町のほこりに、していいと思います。よその市や、町に、ないものは、ずっとたいせつに、まもっていきたいと、思います。

市やくしょの前の道は、広くて、ほどうもあるので、あんぜんです。いちょうの木も、立ちならんでいて、きれいです。

わたしたちが、学校に、行くとき道の道は、せまいので、車が通るとき

は、あぶないです。だから、ほどうをつけて、あんぜんな道に、してもらいたいです。

わたしは、とすの町に、林みたいな、大きなこうえんがほしいです。

その中には、日なたぼっこするの

によい、広いしばふや、ベンチが、あるといいなあ。ジョギングしたり、さんぼされる道も通って、わたしたちは、おもいきり、からだをうごかして、木のぼりされる、アスレチックが、あるといいなあ。

そうしたら、だれでも、外に出てきて、おおいに、たのしむことが、出きると思います。花とみどりの町・交通じこのない町になったらどんなにすばらしいだろうと思います。

「鳥栖市の都市改良計画」

竹下 繁己

鳥栖市ができてから、30年たった。その30年の間に、色々なものがなくなったり、できたりして、現在の鳥栖市があるのだ。

これからまた30年たつと、鳥栖市はどんなにかわるだろうか。筑紫平野を利用した農業都市となるか、北九州工業地帯にとって代わる工業都市となるか、それとも久留米や博多の影響で商業都市になるかもしれない。いずれも大都市となって繁栄するだろう。しかしなんらかの異変、又は戦争などで滅びてしまうかもしれない。色々なことが頭に浮かんでくる。未来の鳥栖市はどのようになっているのだろうか。

30年後というと、ぼくは44歳、もう中年のおやじさんで、たぶんどこかで一生懸命に働いているだろう。そのころの鳥栖市はどうなっているだろうか。

ぼくの理想は、近代的なうえ自然に恵まれた、住みやすい鳥栖市だ。ぼくの理想に基づいた想像をすると、そのころは都市改良計画が行われている真っ最中ではなかろうか。

その都市改良計画とは、全国範囲で行われる、近代的な、しかも緑につつまれた都市をつくるための計画で、21世紀に入って始められ、50年ぐらいで全国の都市が完成するだろう。

鳥栖市の都市計画は、たぶん農業に力を入れたものだと思う。まず都市計画のために国がつくった海上都市に市民をうつし、市内の人口をゼロにする。それから市内の交通機関を停止させ、建物を全部取り除き、市内を人間がまったく手をふれていない状態にする。

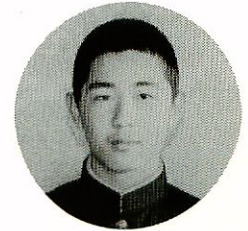
市の中心にまず、NTS (NEW TOSU STATION) を建

設して、そこから八方に大きな道路をつくる。NTSは長崎本線と鹿児島本線との分岐点として、道路にはTOSUインターチェンジを再建設したりして、交通機関を回復させ、もとの鳥栖市の役目を取りもどす。それからNTSを大規模な公園でかこみ、その公園のまわりに市役所や郵便局や市立病院などの大切な建物を建設する。またそれらのまわりを公園で囲み、次に市民の住む近代的なマンションが建てられ、マンションの地下には商店街がつけられる。浄水場や競馬場、キャンプ場などの娯楽設備や養老院などは、郊外の緑につつまれた場所におかれる。それらは8つの大道路を結ぶくもの巣状の道路網で結ばれる。都市計画は近代的な都市づくりと、もう1つ自然に囲まれた都市をつくるという目的もある。そのためには、自然を壊さないように改良を進めていきたいものだ。例えば、草木を多く植え、動物を愛護し、川には魚が泳ぐのどかさもある都市に…。

ぼくが鳥栖市の都市改良が農業中心に行われると思ったのは、九州最大の筑紫平野があり、そこを流れる筑後川などの水量が豊富なことから。

農業面での改良はまず初めに、耕地整理が行われ作業しやすい田畑をつくり、それらの田畑も、マンションなどとは公園で区切りがつけられる。そして、きちんと水路が整えられ、山がちな北の方は畑作や林業中心、平野の多い南の方は稲作が中心とされる。

農業の行い方も大幅にかわり、1戸1戸で作業を行う農家はなくなり、集団農業になると思う。それはその方が賃金が一定だし、そのころにな



れば、大型で便利な機械がいるようになるだろう。それらも共同で使うのだから、それらを購入するための経費も安くつく、それに共同ですのなら、週に1回ぐらいの休みが決まるとおもう。そして鳥栖地区の代表や、その他全県、全国の代表の人たちが集まって、品種改良や新しい農業のやりかたなどを話し合えば、よりいっそう収穫も多くなり、団体の収入もふえるだろうと思う。

このように色々な面で発展し、これから鳥栖はより住みよい都市になるだろう。例えばマンションにしても、排水や排出物の処理機関が完璧に作動し、悪臭などもなくなり、日照権など小さな公害もなくなり、食料不足はもちろん、燃料不足は新しい燃料、例えば太陽熱などで解消される。他の都市とのつながりも交通機関が整ったことで盛んになり、鳥栖はたいへんにぎわうだろう。そして、仕事とレジャーが両立できるようになり、週末や休日は郊外の娯楽施設やキャンプ場はたいへんにぎわうだろう。鳥栖をそんなすてきなすばらしい都市にしてみたいものだ。

ぼくが考える都市改良計画の実行には、おそらく、さまざまな障害が出てくるだろう。しかし、一つ一つの難問を解決するために努力するのが鳥栖市民としての義務ではないだろうか。ぼくは、市民一人ひとりが一致団結して、住みよい、自然に恵まれた、そして他の都市の人々にも自信をもって誇れる鳥栖市の実現を確信している。

市民憲章

最優秀賞に小林さん(神辺町)

私たち市民一人ひとりが自覚と責任をもって、よりよい社会をつくり上げるとともに、ふるさとへの誇りと愛情をもって、個性豊かな、心のふれあいと活力に満ちたまちづくりをすすめていくために、私たちの心のよりどころとして、また、道しるべとして、この憲章を制定しました。

応募総数は38人で、最優秀賞には小林肇さん(神辺町、58歳)が選ばれ、その原文を鳥栖市民憲章制定委員会(池田武生会長、15人)で補作して作成しました。また、優秀賞・入選には次の方が選ばれました〔敬称略〕。

【優秀賞】徳潤薫(田代外町、24歳)
▷原春雄(加藤田町、62歳)▷大石徳

彦(浅井町、28歳) 【入選】酒井経夫(本通町、83歳)▷早田英橋(幸津町、58歳)▷豊増哲也(同、57歳)▷寺崎智(村田町、40歳)▷前間剛(姫方町、51歳)



小林肇さん(鳥栖高教諭)▷

鳥栖市民憲章

わたくしたち鳥栖市民は、九千部の山なみや筑後川の、清く美しい自然との調和をはかり、さらに交通の要所としての機能を生かし、力強く未来に向ってすすみます。

- 1. 自然を愛し、住みよいまちをつくります。
- 1. きまりを守り、平和で明るいまちをつくります。
- 1. ふれあいを大切にし、思いやりのあるまちをつくります。
- 1. 教養を高め、文化のかおるまちをつくります。
- 1. 働くことを喜び、活力あるまちをつくります。

市の花

ハナショウブに決まる

鳥栖市の花制定選考委員会で選考した5種の花のうちから、花とみどりのまちづくりを目指す鳥栖市民のシンボルにふさわしい花を、みなさ

んの応募で決めていただきました。応募総数は370票で、市の花は149票もの応募があったハナショウブに決まりました。他の4種については

次のとおりです。

- ②サルスベリ(76票) ③マリーゴールド(73票)
- ④アザレヤ(52票) ⑤モジズリ(19票)



松田弘道さん(今町)宅のショウブ園

シンボルマーク

最優秀賞に寺崎さん(村田町)

市制30周年を記念し、飛躍発展する鳥栖市のイメージを図案化していただきました。

応募総数は19人で、最優秀賞には

寺崎智さん(村田町、40歳)が、また、優秀賞には次の3人の方が選ばれまし

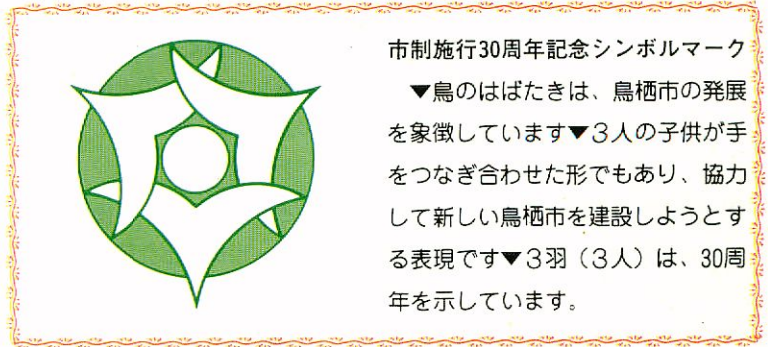


▲寺崎智さん(鳥栖少年の船協会広報部会長)

た〔敬称略〕。

▷桜井キヨ(秋葉町、60歳)▷古賀

政隆(轟木町、44歳)▷名和長泰(桜町、30歳)



市制施行30周年記念シンボルマーク

▼鳥のはばたきは、鳥栖市の発展を象徴しています▼3人の子供が手をつなぎ合わせた形でもあり、協力して新しい鳥栖市を建設しようとする表現です▼3羽(3人)は、30周年を示しています。

これからの30周年記念事業(決定分)

4月	鳥栖市民芸能祭
	ジュニアバレーボール大会
5月	プロ野球イースタンリーグ
	S T S 家族対抗歌合戦
7月	ちびっ子甲子園
11月	鳥栖市小中学校音楽祭

鹿島の面浮立も特別出演

4月29日、30日に市民芸能祭

市制30周年を記念した「市民芸能祭」が、市民文化会館大ホールで次のとおり開かれます。

家族そろってお出かけください。

4月29日(日) 午前10時～	日舞・民舞・邦楽・民謡・謡曲・吟詠
4月30日(月) 午前10時～	音楽・ピアノ・バレエ・ダンス・郷土芸能・特別鹿島の面浮立

なお、中学生以上の方は、入場料500円(1日分)が必要です。入場券は、市文化連盟事務局(本通町1丁目クロダビル3階)と市民芸能祭実行委員会事務局(市教委社会教育課内)などにあります。

S T S 家族対抗歌合戦 出場・入場者を募集

出場希望の方は、4月14日(当日消印有効)までにハガキでS T S サ

ガテレビ(〒840 佐賀市城内1丁目610番地)へお申し込みください。出場資格は、市内に居住または勤務する方で、1チーム2人以上(家族・親族)、歌う曲目は2曲です。

また、入場希望の方は、4月10日(当日消印有効)までに往復ハガキで市商工課(〒841 鳥栖市宿町1118番地)へお申し込みください。ただし、1枚1名限り。

▷予選=5月6日(日)▷公開録画=5月13日(日)午後1時、市民文化会館▷ゲスト=岩崎宏美、石川秀美▷放送=5月20日(日)午後2時半~同4時▷問い合わせ=S T S サガテレビ(☎0952②9111)

文協ニュース 市文化事業協会 ☎⑤1423

九州交響楽団 第2回鳥栖巡回演奏会

4月27日(金)午後7時 市民文化会館



- 喜歌劇「詩人と農夫」序曲……………スッペ
- ピアノ協奏曲第2番ハ短調Op.18…ラフマニノフ
- 交響曲第5番ホ短調Op.64…チャイコフスキー

入場券

	<前売>	<当日>
S (指定席)	2,500円	
A (自由席)	1,500円	2,000円
学生(シ)	1,000円	1,500円

国民年金
口座振替

4月分から
毎月振替に

国民年金保険料の増改定が年次的
に実施される中で、被保険者のみな
さんの納付を容易にするために、口
座振替の方法を次のように変更させ
ていただきます。ご協力をお願いします。

●4月分保険料から、従来の3か
月ごとの振替を毎月振替に変更させ
ていただきます。

●口座振替日は毎月末日になりま
す(ただし、12月、3月は25日)。

●口座振替後の振替済通知書の発
送は、6か月ごと(10月、4月)に
変更させていただきます。なお、領
収書の必要な方は、お申し出くださ
れば発行いたします。

▷問い合わせ=市民課国民年金係
(☎③3111内線210)

代理の場合は印鑑
証明書が必要です

農地法に基づく、農地の権利移動
等の申請や届け出、また、許可書や
受理書の受領を代理でされる場合は、

印鑑証明書と委任状を、必ずご持参
ください。——市農業委員会(☎③
3111内線236)

市制30周年記念・交
通安全キャンペーン

第7回 親と子の集い

入場無料です。〔第1部〕「ねむ
の木の詩」上映〔第2部〕交通安全
教室、教育講演会。

▷とき=4月7日(土)午後1時半
▷ところ=市民文化会館▷主催=鳥
栖新聞協会(本通町☎③7470)



《各地区の園芸教室》

今月の納税

軽自動車税(全期分)
固定資産税(1期分)

納期限は5月1日です
※納税は、近くの銀行や農協、
郵便局どうぞ

春の花づくり

花とみどりの推進協議会と市都市
計画課は、園芸実演会を無料で開き
ます。多数ご参加ください。

▷とき=4月12日(木)午前9時半~
同11時▷ところ=市役所別館男子教
養室▷緑の相談室=同日と26日(木)の
午前9時半~午後3時(会場は両日
とも市役所別館男子教養室)

市都市計画課☎③3111内線220

月日	時間	場所	内容
4月4日(水)	午前9時半~同11時	鳥栖公民館(創作館)	春の盆栽の手入れ
〃10日(木)	午後1時半~同4時	旭公民館	〃
〃18日(水)	午前9時半~同11時	田代老人福祉センター	〃
〃20日(金)	〃	基里老人福祉センター	〃
〃27日(金)	〃	麓公民館	4・5月の緑化作業
5月2日(水)	〃	鳥栖公民館(創作館)	〃

相談名	相談日	時間	場所	担当(問い合わせ)
市政相談	毎日(月~土曜日)	午前8時半~午後5時 (土曜日は正午まで)	市民相談室	市民相談室(内線219)
法律相談	11日 (毎月第2水曜日)	午後1時~同3時半	2階第5会議室	
交通事故相談		午前9時半~ 午後3時半		
行政相談				
人権相談				
消費相談	毎週月曜日 毎月第1・3木曜日	午前9時~午後4時	市民相談室	商工課(内線250)
内職相談	毎週水曜日	〃	内職相談室	
勤労者金融相談	毎週木曜日	午前10時~正午	市民相談室	社会福祉協議会(内線293)
高齢者職業相談	毎日(月~金曜日)	午前9時~午後4時	高齢者職業相談室	
心配ごと相談	毎週水曜日	午前9時半~午後3時半	福祉面接室 (11日は2階第5会議室)	市民課(内線210)
社会保険相談	18日(毎月第3水曜日)	午前10時~午後3時	1階第1会議室	
家庭児童相談	毎日(月~土曜日)	午前9時~午後4時 (土曜日は正午まで)	福祉事務所	福祉事務所(内線295)
母子相談	毎週火・金曜日	午前9時~午後4時	福祉面接室	福祉事務所(内線212)

4月の
相談

営業用はかり は必ず検査を

計量法による営業用はかり等の検査が次の日程で行われます。

公正な商取引のため、営業用または証明用のはかりは必ず検査を受けてください。検査料は1台 100円から600円まで種類によって違います。

また、ご希望の方には家庭用はかりの検査も行います。

《日程》

4月9日	鳥栖基山農協旭支所
10日	〃 麓支所
11日	〃 田代支所
12日	〃 基里支所
13日	〃 鳥栖支所西町倉庫
16日	鳥栖北公民館

※時間は午前10時から午後3時まで
(正午から午後1時までは除く)

市営火葬場のご利用 についてお願い

最近、火葬場を利用される際に、副葬品として酒ビンやドライアイスなどを棺の中に入れてあることが多く見受けられます。

これらは、熱でとけて火葬炉内の

レンガなどに付着し、炉の損傷の大きな原因となっています。

故障などで、市民のみなさんに迷惑がかからないようにしたいと思いますので、ぜひご協力ください。

なお、火葬場の職員は市役所職員です。一切、「心づかい」は必要ありません。あわせてご協力いただくようお願いいたします。

危険物取扱者試験

消防法の規定による佐賀県危険物取扱者試験が次のとおり行われます。

▷とき=5月20日(日)午前9時▷ところ=佐賀西高等学校▷種類=乙種第4類、丙種▷問い合わせ=鳥栖・三養基地区消防事務組合予防課危険物係 (☎③2870)

水道修繕当番店

水道の故障修繕は管工事協同組合(東町2丁目☎③5038)へ。ただし、午後5時以降と日曜日、祝日は次の当番店へお申し込みください。

4月1日~15日 鳥栖設備工業
(真木町☎③3177)

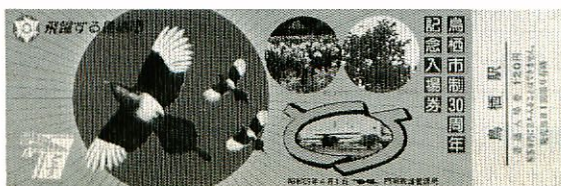
4月16日~30日 工務店
(曾根崎町☎②2797)

市制30周年記念入場券を発売

国鉄鳥栖駅は、鳥栖市制30周年を記念し、飛躍発展する私たちの鳥栖市を全国的に紹介するため、図柄入りの記念入場券を発売します。

市制30周年の記念に、親せき、知人へ郷土の紹介をかねてのプレゼントにいかがですか。

1枚 120円で、鳥栖駅みどりの窓口で発売中です。お早めどうぞ。



また、市制30周年を記念して、お座敷列車「鳥栖市民号」による「南九州の旅」も計画しました。

▷とき=5月12日(土)~13日(日)▷会費=34,500円▷人員=240人▷申込み・問い合わせ=鳥栖駅 (☎②2020)

図書館 だより

市立図書館 ☎ 7327

■4月の休館日

○9日(月)~30日(月) (館内整理)

図書の返却だけは、月~金曜日の午前8時半から午後5時まで、土曜日の午前8時半~正午まで受け付けます。入り口の青い返却ポストにお返しくください(日曜・祝日は除く)。

4月の移動図書館は休みます。

■利用案内

①市内に住んでいるか、市内に通勤・通学している人はだれでも借りられます②無料です③1人2冊まで2週間借りられます④読みたい本がないときは予約できます⑤質問・調査などにも資料でお答えします⑥2階の閲覧室をご利用ください。

《貸出登録》4月以降に本を貸りる人は、今まで利用していた方でも新たに登録してください。

登録には、印鑑か、保険証・免許証など確認できるもの(中学生以下は必ず保護者の認め印)が必要です。

長忠生さんが出版 『幕末のきやぶ』

郷土史家で前基山町教育長の長忠生さん(69歳)が、このほど「幕末の基肄養父」を自費出版されました。

鳥栖市史研究編第2集「幕末田代領政争の研究」に次ぐ著書で、内容目次は▽隠れ念仏弾圧▽専売反対一揆▽異船打払い対州出陣▽仙八さん騒動▽田代勤王党▽基肄養父の侍一など。幕末の旧対馬藩田代領、つまり鳥栖・基山地方史としての新史料なども含めた格調高い内容です。

B5判、242ページで1,000円。市内書店や市立図書館で取り扱っています。

ほけん・せいせい

ツベルクリン接種

市環境衛生課は、乳幼児にツベルクリン反応注射を行います。

なお、判定で陰性の場合はBCGを接種します。

▷該当者=生後3か月から48か月までの乳幼児、ただし、次の人は除く●今までにツベルクリン反応注射で陽性(+)、疑陽性(±)だった人●陰性(-)でBCGを接種した人●結核や肋膜炎、肺門リンパ腺腫張にかかった人、または発病の恐れがあると診断された人▷日程=次のとおり

地区	ツベルクリン	判定・BCG
鳥 栖 北	4月16日(月)	4月18日(水)
田 代	4月17日(火)	4月19日(木)
鳥栖南・麓	4月23日(月)	4月25日(水)
基 里 ・ 旭	4月24日(火)	4月26日(木)

▷ところ=鳥栖北公民館▷時間=ツベルクリン反応注射…午後1時半～同2時50分、ツベルクリン判定・BCG接種…午後1時半～同2時(※時間厳守)▷注意=(1)次の人は今回は接種できません●1か月以内にボ

母親学級のご案内

市環境衛生課は、お母さんになれる方の妊娠中の生活や分娩、育児に対する不安を少しでもやわらげるように、母親学級を計画しています。

1コースは3回で終了し、年間4コース開く予定です。

1回目は「妊娠中の注意と栄養、貧血検査」、2回目は「映画・すばらしい出産、妊産婦体操の実習」、3回目

は「産後の生活と家族計画、赤ちゃんについて、沐浴実習」です。

正しい知識を習得し、自信をもって妊娠、分娩、育児ができるように、

リオ、麻しん、BCG、おたふくかぜの予防接種を受けた人や、1か月以内にはしか、風しん、水ぼうそう、おたふくかぜにかかった人、または家族がかかっている本人に伝染する恐れがある人●1年以内にけいれん(ひきつけ)を起こした人(2)接種には乳幼児の保護者が必ずつれてきてください(3)母子手帳を必ず持参ください(4)当日は朝起きたらすぐ体温を計り、清潔なはだ着をきせておいてください▷問い合わせ=同課保健予防係(☎③3111内線282)

胃・子宮ガン検診

受診希望の方は、4月20日までに市環境衛生課保健予防係(☎③3111内線282・284)へお申し込みください。

胃ガン▷とき=4月27日(金)▷受け=午前9時～同9時半▷ところ=市役所2階第5会議室▷料金=500円(検診当日持参ください)

子宮ガン▷とき=4月26日(木)▷受け=午後1時～同1時半▷ところ=市役所2階第5会議室▷料金=400円(検診当日持参ください)

ご参加をおすすめします。

ご希望の方は、準備の都合がありますので、電話で必ず同課保健予防係(☎③3111内線375・282)へお申し込みください。

《日程》

コース	1回目	2回目	3回目
A	4月26日(木)	5月11日(金)	5月24日(木)
B	7月26日(木)	8月9日(木)	8月23日(木)
C	10月25日(木)	11月8日(木)	11月22日(木)
D	1月31日(木)	2月14日(木)	2月28日(木)

▷時間=午前9時半～同11時半▷ところ=市役所▷その他=母子手帳と筆記用具、また2回目のときはバスタオルを持参ください

三種混合予防接種

▷該当者=●生後24か月から48か月未満までの幼児(1期)●1期終了後12か月以上を経過した生後72か月未満の幼児(2期)▷期日=4月10日(火)…鳥栖・鳥栖北地区、同11日(水)…田代・基里・麓・旭地区▷時間=午後1時半～同2時50分(時間厳守)▷会場=鳥栖北公民館▷注意・問い合わせ=ツベルクリン接種の項をご参照ください

献 血

▷とき=4月16日(月)午前10時～午後3時(昼休みも受け付けます)

▷ところ=市役所前広場

登 録 飼 い 犬 は 正 し く
予 防 注 射 飼 い ま し ょ う !!

市環境衛生課は、飼い犬の春季の登録と狂犬病予防注射を行います。生後91日以上の子犬は、必ず済ませてください。

▷料金=3,300円(登録料2,100円、注射済票1,200円)▷問い合わせ=同課環境衛生係(☎③3111内線283)

月日	時 間	場 所
4月6日(金)	10:00~11:30	平田町公民館
	13:30~15:00	首根崎町公民館
9日(月)	10:00~11:30	神辺町公民館
	13:30~14:30	高田町公民館
	15:00~16:00	下野町公民館
10日(火)	10:00~11:30	鳥栖保健所
11日(水)	13:30~15:00	田代公民館
16日(月)	10:00~11:30	旭公民館
	13:30~14:30	本鳥栖町公民館
	15:00~16:00	酒井西町公民館
17日(火)	10:00~11:30	藤木町公民館
	10:00~11:30	田代公民館
18日(水)	13:30~15:00	鶴老人福祉センター
	13:30~15:00	原町公民館
19日(木)	13:30~15:00	原町公民館
	13:30~15:00	原町公民館
20日(金)	10:00~11:30	蔵上農協倉庫
	13:30~15:00	旭公民館
22日(日)	9:00~11:30	市役所